

優 県国際農友会海外派遣研修事業研修生壮行会 れた農業者の育成

1月8日(金)勤労青少年ホームにおいて、平成27年度福島県国際農友会海外派遣研修事業研修生壮行会が行われました。この研修は、国内では達成し難い、国際感覚とコミュニケーション能力を獲得し、優れた農業者を育成することを目的としており、今回村越武雄さん(成田在住)が1月18日(月)～27日(水)までの10日間参加しました。村越さんは「他国の農業を知り、自国と比べ、自分にとってより良い体験となるよう一生懸命学んでいます」とあいさつしました。



研修への意気込みを語る村越さん

料 男の料理教室 理を楽しむ

勤労青少年ホームにおいて、12月20日(日)男の料理教室が開催されました。この催しは花みずき会(稲田よし江会長)が60歳以上の男性を対象に定期的に開催しており、毎回約20の方が参加しています。この日は、クリスマスとお正月に向け、伊達巻・栗きんとん・すまし汁・クリスマスケーキなど計7品を作りました。参加者は互いに協力しながら終始楽しい雰囲気調理し、完成後には参加者全員で試食を行いました。



おいしい料理の完成に向け調理中♪

一 ジョイフルライフ講座閉講式 年間の活動の集大成

1月15日(金)勤労青少年ホームにおいて、ジョイフルライフ講座2015閉講式が行われ約30人が参加しました。閉講式前に最後の講座が開催され、米粉を使ったパウンドケーキのお菓子作りを行い、美味しいパウンドケーキの完成に参加者は舌鼓しました。閉講式においては、皆勤賞4人、精勤賞(一回のみ講座を休講)12人の表彰が行われ、その後一年間の活動を振り返り今年度の活動に幕を閉じました。



米粉のパウンドケーキ作りの様子



無火災・無災害の一年であることを願う団員

地 平成28年消防団出初式 域の安全安心のため

1月4日(月)鳥見山体育館において、平成28年消防団出初式が開催され、団員や関係者など約120人が参加しました。式では1年以上無火災であった6つの分団の表彰が行われた後、遠藤町長らによる規律や服装の通常点検が行われました。小林勇雄団長の訓示では「住民の方と一体となり共に地域の安全安心のため、無火災・無災害の一年であるよう努力し、活動していきましょう」とあいさつがありました。

新 町消防団第六分団屯所完成 しい地域防災の拠点

12月15日(火)町消防団第六分団の新しい屯所が完成しました。屯所は場所を鏡石スマートIC(下り)近くに越し建築されました。

また、1月17日(日)には鏡石館で落成祝賀会が開催され、関係者約50人が出席し、第六分団佐藤一也分団長が「皆さまの協力により新たな屯所が完成し、新しい地域防災の拠点として防災活動に尽力します」とあいさつしました。



新しい町消防団第六分団屯所完成

新 平成28年年賀交歓会 年を祝い

1月4日(月)鏡石館において平成28年年賀交歓会が開催され、約140人が参加しました。

主催者あいさつでは遠藤町長が「東日本大震災から5年がたち、除染作業・中学校の耐震補強工事について平成28年度中に完了を目指している。鏡石は県内でも立地などが良く、便利でコンパクトな町であるため、復興・進化するまちづくりのため、今後も皆さんの協力をお願いします」と述べました。



新年を祝って町の地酒「鏡の雫」で鏡開き!



びー玉遊び、上手にできるかな～?

名 昔遊びを名人に教わろう! 人のように上手にできるかな?

1月22日(金)第一小学校において、生活科の授業の一環で昔遊びを名人に教わろう!が行われました。一年生の子どもたちは「たくさんの名人に来てもらい、わくわくしている」と話し、名人23人にけん玉やお手玉など12種類の昔遊びを教してもらいました。昔遊びの楽しさを味わい、また技を上達させるため、子どもたちは名人に「どうやったら上手にできますか」と積極的に質問し、一緒に楽しく遊びました。



一年の交通安全を祈願し玉串奉奠する井土川会長

一 平成28年鏡石町交通安全祈願祭 年の交通安全を祈る

1月10日(日)鹿島神社において、平成28年鏡石町交通安全祈願祭が町交通安全協会(井土川好高会長)主催で開催されました。祈願祭には関係者ら約40人が参列しました。

鹿島神社宮司により神事が執り行われ、玉串奉奠では井土川会長をはじめ、各関係団体の代表者が神前に玉串を納めました。井土川会長から「昨年の交通死亡事故は0件であり、協会として今後も0件を継続するよう尽力いたします」とあいさつがありました。